



上菅田中学校だより

第8号 令和2年1月9日発行

発行責任者 校長 関 恭雄

上菅田中学校 学校教育目標

- ◆学びを深め、実践力を養う
- ◆互いを認め、自分を伸ばす
- ◆豊かな心と健康な体をつくる
- ◆地域の一員、国際社会の一員であることを自覚し、行動する

明けましておめでとうございます。本年もよろしく願い申し上げます。

創立 50 周年の節目を迎えた今年度も、年が明け、残り 3 か月となりました。学校にとっての新春は 1 年間の総まとめと新年度への準備の始まりです。上菅田笹の丘小学校の開校や地域防災拠点および地域行事の本校への移転（3 年間）に伴う調整も行いながら、子どもたちが安心して学校と地域の中で過ごせる環境を整えていきたいと思えます。そして、これからの社会を生き抜くために必要な資質や能力を身につけ、伸ばすことができる教育の実践を目指していきます。裏面には、昨年度より検討を進めてきた本校の新しい学校教育目標を紹介していますので、ご覧ください。また、これからの社会や教育を考える上でキーワードとなる「Society 5.0」「GIGA スクール構想」について下段で簡単に紹介しますのでご一読下さい。

上菅田中学校に会場が移る予定の地域行事

（上菅田笹の丘小学校新設工事期間中〈3 年間 予定〉）

- ◇上菅田連合自治会総会（4 月）
（上菅田自治会盆踊り（8 月）※例年通り）
- ◇上菅田地域防災拠点訓練（9 月）
- ◇上菅田敬老祝賀会（9 月）
- ◇上菅田・上新 体育祭（10 月）
- ◇上菅田・上新 地域行事（11 月）



完成間近の防災備蓄庫

Society 5.0 とは、AI や IoT、ロボット、ビッグデータなどの技術革新をあらゆる産業や社会に取り入れることにより実現する新たな未来社会の姿です。狩猟社会(Society 1.0)、農耕社会(Society 2.0)、工業社会(Society 3.0)、情報社会(society 4.0)に続く、人類社会発展の歴史における 5 番目の新しい社会の姿と言えるでしょう。（中略）これは決して AI やロボットに支配され、監視される未来ではありません。また、一部の先進国だけが成果を享受する社会でもありません。世界のあらゆる場所で実現でき、誰もが快適で活力に満ちた質の高い生活ができる新たな人間中心の社会です。（経団連 HP より）

GIGA スクール構想（令和元年 12 月文部科学大臣メッセージより） Society 5.0 時代を生きる子供たちにとって、PC 端末は鉛筆やノートと並ぶマストアイテムです。今や、仕事でも家庭でも、社会のあらゆる場所で ICT の活用が日常のものとなっています。社会を生き抜く力を育み、子供たちの可能性を広げる場所である学校が、時代に取り残され世界からも遅れたままではいられません。1 人 1 台端末環境は、もはや令和の時代における学校の「スタンダード」であり、特別なことではありません。これまでの我が国の 150 年に及ぶ教育実践の蓄積の上に、最先端の ICT 教育を取り入れ、これまでの実践と ICT とのベストミックスを図っていくことにより、これからの学校教育は劇的に変わります。この新たな教育の技術革新は、多様な子供たちを誰一人取り残すことのない公正に個別最適化された学びや創造性を育む学びにも寄与するものであり、特別な支援が必要な子供たちの可能性を大きく広げるものです。（後略） ※政府は、令和 5 年度までに小中学生 1 人 1 台コンピューターの実現と高速大容量の通信ネットワーク（校内 LAN）の完備を目指すとしています。

令和 2 年 1 月～3 月 主な行事予定

- 1 月 16 日（木）1 年職業講話 1 月 22（水）～23 日（木）私立高校推薦入試
- 1 月 31 日（金）個別支援学級同学会 2 月 6（木）～7 日（金）3 年学年末テスト
- 2 月 7 日（金）新入生説明会 2 月 10（月）～12 日（水）私立高校一般入試
- 2 月 12（水）～14 日（金）1・2 年学年末テスト 2 月 14 日（金）公立高校学力検査
- 2 月 17（月）～18 日（火）公立高校面接・特色検査 2 月 25 日（火）3 年生卒業遠足
- 3 月 5 日（木）3 年生を送る会 3 月 11 日（水）卒業証書授与式 3 月 25 日（水）修了式

新しい学校教育目標が決まりました

上菅田中学校ブロック

9年間で育てる生徒像

・・・自ら学ぶ子ども。仲間や地域とともに学ぶ子ども。

育成を目指す資質・能力

・・・協力して学び続ける態度（「学びに向かう力、人間性等」）

言語能力（「知識及び技能」「思考力、判断力、表現力等」）

上菅田中学校教育目標

学び合い、支え合い、高め合う

○学びを深め、創造力と実践力を養う（知）

○互いを認め、誠実に生きる（徳）

○豊かな心と健康な体をつくる（体）

○地域の一員、国際社会の一員として自立する（公・開）

育成を目指す資質・能力

○自立、共生、創造力（「学びに向かう力、人間性等」）

○言語能力（「知識及び技能」「思考力、判断力、表現力等」）

ご承知の通り、中学校では令和3年度より新しい学習指導要領（各教科等で学習する内容）が全面実施になります。それにともない、小中一貫教育推進ブロック（上菅田中・新井中・上菅田小・笹山小、新井小）では、「9年間で育てる子ども像」の見直しを行い、新たな「子ども像」と小中9年間で育成を目指す資質・能力（何ができるようになるのか）をブロック内で共有しました。ブロック内で共有した内容を受けて、今年度上菅田中学校では、現在実施している教育課程（学習や行事など、学校での全ての教育活動）を振り返り、上中生が「どのような生徒になってほしいか」「どのような力を身につけてほしいか」を研究・協議を続けてきました。そして、研究・協議を受けて、学校教育目標を上記の通り新たにし、特に今回は、目指す生徒像を明確化するために「学び合い、支え合い、高め合う」をスローガンとして付け加えました。また、上菅田中学校の教育課程全体で育成を目指す資質・能力を上記の通り明確にしました。

今後上菅田中学校では、「学び合い、支え合い、高め合う」生徒を育てるために、教育課程全体で「自立・共生・創造力・言語能力」の育成を目指していきます。